

大阪大学生協 受験生相談会

基本データ

日時：2019/02/24 11:00-21:00

場所：大阪大学 豊中・吹田キャンパス

生協が紹介した受験宿泊のホテル（一部）

運営体制：

職員 0名 | 学生委員63名 | アドバイザー 0名

参加者数：366名

目的/概要

国公立大学二次試験前日。同じ経験をしてきた阪大生だからこそこのアドバイスができる相談会や、一緒に最寄り駅から試験会場までの道を下見することにより、受験生の疑問点を解消したり、受験生にポジティブになってもらったりすることを目的としました。さらに、受験生の生協と学生委員会に対する認知度を上げることもねらいでした。

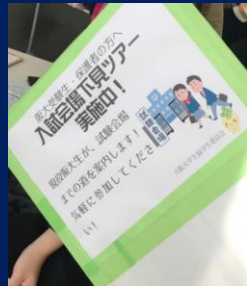
コンテンツ

- ・受験生相談会（LINE・キャンパス内・ホテル）
- ・下見ツアー
- ・合格絵馬
- ・「阪大生になったら」
- ・「よく寄せられる質問集」
- ・HandaiWalker展示・受験生応援冊子 PASSPORT配布

01 受験生・保護者のニーズに ぴったりの取り組み①

最寄り駅から各学部の試験会場までを案内

最寄り駅はわかってもそこから目的地まで行くのって難しいですよね。受験当日に場所が分からない...！なんてことのないように、受験生とその保護者を**キャンパスまでではなく、各学部の実際の試験会場まで案内**しました！参加してもらうために専用の看板があるのもいいですね◎



02 受験生・保護者のニーズに ぴったりの取り組み②

実感を持った説明と親身に寄り添った対応

参加者1組（1～2人）に対して受験生と同じ学部や出身地など、似た経験の先輩が1人以上つく形式となっており、**自らの実体験をもとに、一人ひとりを大切に相談会**になりました。昨年までの傾向を捉え、例年よくされる質問を集めた『よくある質問集』を**参加者全員に配布**しているのも注目ポイント◎ さらに、**LINEでの相談**や宿泊している**ホテルでの相談会**も開催。より多くの受験生が相談会に参加することができました。受験生相談会という1つの名前ですが、その中には**様々な参加のカタチ**がみられました。

ホテルの様子→



← キャンパス内の会場の様子



03 受験生の緊張をほぐし、 前向きになってもらう

双方向の想いをカタチに！

相談終了後、学生委員から受験生に向けて五角（合格）の形をした絵馬に応援メッセージを書いて手渡します。受験生には「阪大生になったらしたいこと」をカードに書いてもらい、会場にある模造紙に貼っていきます。**想いをカタチに**すると、緊張している受験生も前向きになって試験当日、自分の力をしっかりと発揮できそうです！

訪問者からひとこと

相談している受験生はもちろん、相談を受けている学生委員など、関わっているすべての人がイキイキした表情を浮かべていたのが印象的です。取り組みにやりがいを感じていることが見て取れました。ぜひ参加者と春に再会したいですね！



関西北陸ブロック
学生事務局
[橋爪 遼太郎]

